



認証番号 0006871

環境活動レポート

【2017 年度版】



第一化学工業株式会社

対象期間：2017 年 1 月～12 月

発行日：2018 年 4 月 7 日

我社は、創業 54 年の硬質クロムめっき専門の企業になります。
今巷の話題になっている赤羽の少し先の浮間に我社はあります。
少し前までは、我社の周りは工場が沢山あり、大型のトラックも頻繁に走っていました。
それが、徐々に住宅が立ち並び準工業地域と呼ぶには相応しくない感じの地域に変貌して行きました。
住宅が増えたことにより移転を余儀なくされた工場の話も多々聞きますが、時代の変化にも合わせて
我社も地域や近隣住民への配慮をした工場づくりをしています。

周りに住宅が増えると工場は肩身が狭く、少しでも近隣住民とのコミュニケーションや、企業としての
役割を果たさなければなりません。

我社が一番配慮している事は、環境問題です。

めっき工場は、さまざまな化学物質を多く使用し、廃棄物・廃液問題や異臭・排水など環境に配慮し
なければならないことが沢山あり、環境費も多く費やします。

工場の外部に異臭がしない様に、排ガス処理装置を完備し、工場内での水は循環水を利用してクロー
ズト・システムを実現しています。

環境問題に取り組む事により近隣住民からの苦情も無く操業しております。

また、地域や近隣住民・従業員への配慮した工場づくりが、環境に配慮した工場づくりに
繋がる事を多く実感し環境への取組にも力が入ります。



目次

はじめに

事業の概要	2
環境経営システムの組織図・エコアクション 21 組織役割	4
環境方針	5
環境目標・中長期	6
今年度の環境目標と実績	9
環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	9
環境目標と実績・環境活動計画と取組結果の評価・次年度取組内容	10
代表者による全体の評価と見直し	19
第一化学工業株式会社主な取り組み・環境活動	20
おわりに	

事業の概要



事業所名及び代表者氏名

第一化学工業株式会社

代表取締役社長 泉 三弘

*所在地・連絡先

〒115-0051

東京都北区浮間5-7-9

TEL : 03-3966-2476

FAX : 03-3966-2494

Eメール : info@daiichi-kagaku.com

*環境管理責任者氏名及び担当者

【環境管理責任者】代表取締役社長：泉 三弘

【EA21事務局】総務部部长環境管理課 加藤 せつ子

【省エネルギー】総務部 関根 めぐみ

【化学物質使用量削減リーダー】製造部めっき課部長 鎌田 治郎

【廃棄物削減リーダー】製造部研磨課係長 神戸 等

【節水・製品不良率削減リーダー】製造部検査課課長 鈴木 愛芳

【グリーン購入・環境配慮製品の使用リーダー】総務部 関根 めぐみ

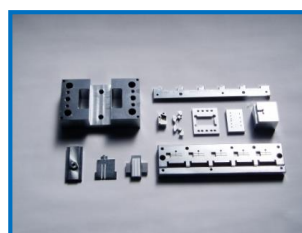


こちらは、第一化学工業(株)の社屋です。近隣や環境に配慮した工場で、よくめっき工場には思えない。と言われております。

事業活動の内容

表面処理業（硬質クロムめっき業）

主要商品 精密機器部品・自動組立機部品・医療機器部品・充填機部品・治工具など



わが社が手掛ける製品の一部です。仕上がりに高い評価を頂いています。

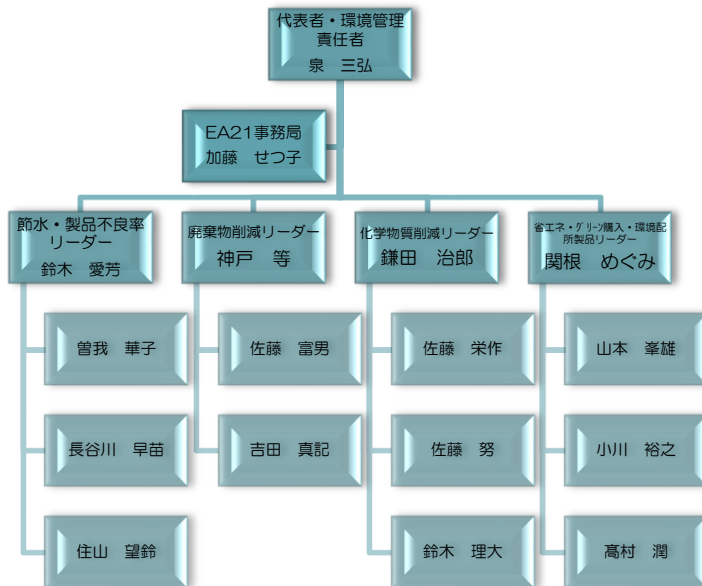
事業の規模

	単 位	2015 年度 (2015 年 1 月～2015 年 12 月)	2016 年度 (2016 年 1 月～2016 年 12 月)	2017 年度 (2017 年 1 月～2017 年 12 月)
主要製品の出荷額	百万円	143	160	140
従業員数	人	17	17	18
敷地面積	m ²	239.04	239.04	239.04
延べ床面積	m ²	267.93	267.93	356.93
作業場面積	m ²	121.85	121.85	121.85

対象範囲

- ・組織の概要に記載した全組織・全活動・全従業員を対象に活動しています。

環境経営システム組織図
エコアクション21 組織役割



	役割・責任・権限
代表者・環境管理責任者 泉 三弘	1.環境経営に関する統括責任者
	2.代表者による全体の評価と見直しを実施
	3.環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知
	4.エコアクション21 取組における全責任・権限
エコアクション21 事務局 加藤 せつ子	1.エコアクション21 推進の事務局
	2.環境目標・環境活動計画書・実績表の作成
	3.環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	4.環境活動レポートの作成
	5.全社の環境関連の掲示物等の作成・掲示
	6.各リーダーへの提案・相談の窓口
	7.各手順書の見直し・作成など外部提出書類の作成全般
	8.環境関連書類の保管
各リーダー 関根 めぐみ・神戸 等 鈴木 愛芳・鎌田 治郎	1.各担当チームのテーマ推進
	2.各チームにおける環境経営システムの実施
	3.環境目標及び環境活動計画の実施、その達成状況の報告
	4.環境活動におけるチェックリストの記録・運用管理
	5.各チームの問題点の発見・是正・予防処置
	6.各手順書の見直し・提案
全従業員	1.環境方針を理解し、環境への取組の重要性を自覚
	2.環境経営システムへの参加
	3.環境関連全般においての提案
	4.緊急事態訓練・社内講習の参加
	5.外部講習・環境セミナーへの参加・報告レポート提出

第一化学工業株式会社 環 境 方 針

＜企業理念＞

第一化学工業株式会社は、表面処理事業（硬質クロムめっき）を通して、社会に貢献する企業としての事業活動（二酸化炭素排出量削減に努め・地球にやさしい製品づくり）を行い、エコアクション21環境経営システムを基本理念として環境関連法規を順守し、地球環境を護る企業を目指します。

＜行動指針＞

1. こまめな節電・省エネルギー化を進め、二酸化炭素排出量を削減して、地球温暖化の防止に努めます。
2. 廃棄物の削減・ゴミの分別を行い、資源のリサイクル推進に努めます。
3. 節水を心掛け、総排水量削減に努めます。
4. 化学物質の徹底管理に努めます。
5. ガソリンの使用量を削減するため、極力公共の交通機関を利用するよう努めます。
6. 事務用品を吟味し、グリーン購入の推進に努めます。
7. 製品不良率の低減に努めます。

社内の要所に環境方針を掲示して、全従業員がエコアクション21環境経営システムの完徹を目指します。

2016 年 4 月 6 日

第一化学工業株式会社

代表取締役社長 泉 三弘

環境目標（中長期）

環境負荷項目 / 年度		基準年度	2017年	2018年	2019年
	二酸化炭素排出量(kg-CO2 年)電気	96,532	86,879	84,948	82,052
	2014年度基準(%)	100%	90%	88%	85%
	二酸化炭素排出量(kg-CO2 年)ガソリン	5,741	5,397	5,340	5,282
	2014年度基準(%)	100%	94%	93%	92%
	廃棄物排出量(t/年)	5.59	5.008	4.896	4.738
	2014年度基準(%)	100%	91%	86%	85%
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年)	60.67	51.588	50.364	49.753
	2014年度基準(%)	100%	85%	84%	8%
	水道水使用量(m³/年)	1,015	863	842	832
	2014年度基準(%)	100%	85%	83%	82%
	化学物質使用量把握(kg/年)	1,378	1,206	→	→
	実績把握・徹底管理(○・×)	○	○	→	→
	グリーン購入(品目/年)	29	38	41	42
	2014年度基準(%)	100%	135%	140%	145%
	環境配慮製品の購入(品目/年)	18	20	21	22
	2014年度基準(%)	100%	111%	117%	122%
	製品不良率削減(件数)	—	35	32	30
	2017年度基準(%)	—	100%	98%	97%

*CO2 排出係数は、平成 26 年度(2014 年)東京電力㈱の実排出係数 0.505 kg-CO2/kwh を使用した。

*廃棄物排出量は、事務系廃棄物・金属クズの総計です。

*特別管理産業廃棄物は、廃フィルター・クロム酸廃液・塩酸廃液・アルカリ廃液の総計です。

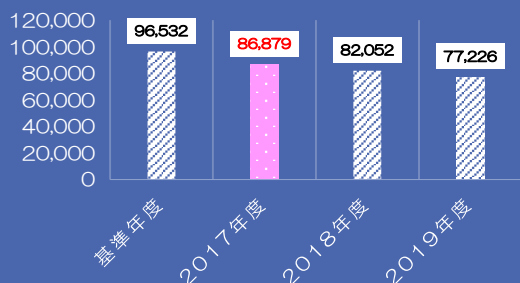
*化学物質は、無水クロム酸・HEEF25MS・クロム 500 溶液・ディップソール・ホワイトガソリンの総計で 1,378 kgは、2016 年度の実績です。



最寄駅の浮間公園。桜の時期には遠方より多くの方が花見に訪れます。

環境目標（中長期）

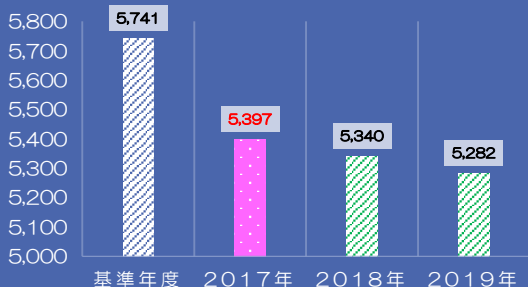
二酸化炭素排出量・電気 (kg-CO₂/年)



二酸化炭素排出量削減(電気)の活動計画

- *現場の使用状況に応じたスクラバーの使用。
- *空調機のフィルター定期清掃・交換を行う。
- *ドライヤーの無駄な使用をしない。
- *照明器具の清掃（年2回）。
- *グリーンカーテンの栽培。

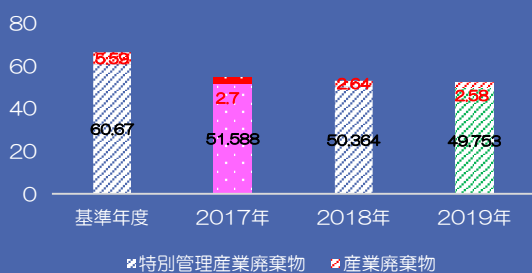
二酸化炭素排出量・ガソリン(kg-CO₂/年)



二酸化炭素排出量削減(ガソリン)の活動計画

- *エコドライブ運転の励行。
- *公共の交通機関を進んで使用する。
- *営業活動は訪問先を考え効率よく移動する。
- *タイヤの空気圧の定期的確認と適正值保持。

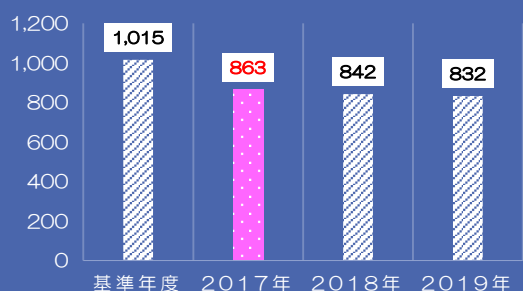
特別管理・廃棄物排出量(t/年)



特別管理・廃棄物排出量削減の活動計画

- *各個人が責任を持って分別の徹底を行う。
- *週1回のゴミ出しの徹底。
- *4S（整理・整頓・清潔・清掃）の実施。
- *分別した廃棄物を極力小さくする。
- *使用出来る物は極力限界まで使用する。
- *廃棄物管理票(マニフェスト)を基にした適切な処理の徹底。

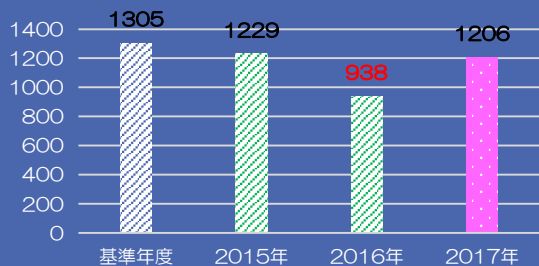
水道水使用量(m³/年)



水道水使用量削減の活動計画

- *洗濯洗剤は、すすぎ1回用を使用する。
- *蛇口の水を出しすぎないように使用する。
- *無駄使いをしている人を見かけたら声を掛け、注意する。

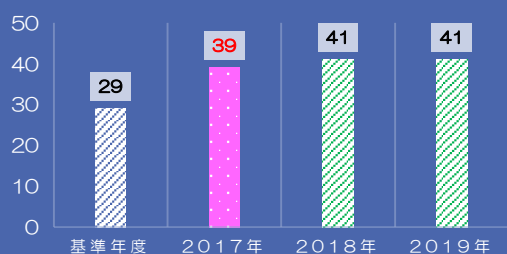
化学物質使用量実績(kg/年)



化学物質使用量削減の活動計画

- *個人の使用量の記入漏れを無くす。
- *管理票に基づいた確認・記入を徹底する。
- *責任者が鍵を保有し適正な管理・保管の徹底を行う。
- *保管庫の整理整頓の徹底。

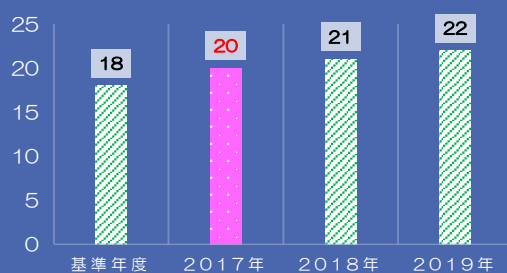
グリーン購入(品目/年)



グリーン購入の活動計画

- *グリーン購入の推進。
- *事務用品の新商品などエコ商品を購入する。
- *年間 38 品目購入目標。

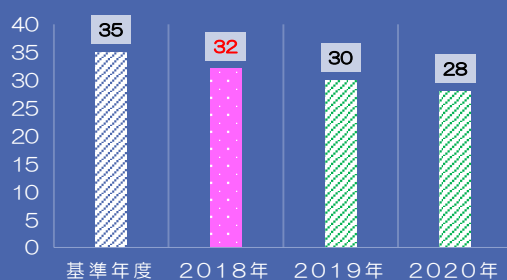
環境配慮製品の購入(品目/年)



環境配慮製品の購入の活動計画

- *社内備品の見直し。
- *社内備品年間 20 品目購入。
- *社内備品買い替え時には環境に配慮した製品を購入する。

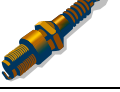
製品不良率の削減(件数)



本業に関する継続的な環境改善 (製品の不良率削減の活動計画)

- *丁寧な処理をし修正を無くす。
- *修正の随時報告を徹底する。

今年度の環境目標と実績

環境負荷項目 / 年度		基準年度	目 標	実 績	達成状況
	二酸化炭素排出量(kg-CO2 年)電気	96,532	86,879	99,196	
	2014 年度基準 (%)	100%	90%	102%	
	二酸化炭素排出量(kg-CO2 年)ガソリン	5,741	5,454	4,260	
	2014 年度基準 (%)	100%	95%	74%	
	廃棄物排出量(t/年)	5.59	5.008	6.275	
	2014 年度基準 (%)	100%	91%	112%	
	特別管理産業廃棄物排出量(t/年)	60,670	51,580	98,183	
	2014 年度基準 (%)	100%	85%	162%	
	水道水使用量(m³/年)	1,015	914	663	
	2014 年度基準 (%)	100%	90%	49%	
	化学物質使用量実績(kg/年)	1,378	—	1,206	
	実績把握・徹底管理(○・×)	○	—	○	
	グリーン購入(品目/年)	29	38	31	
	2014 年度基準 (%)	100%	130%	107%	
	環境配慮製品の購入(品目/年)	18	20	6	
	2014 年度基準 (%)	100%	111%	33%	
	製品不良率削減(件数)	35	35	35	
	2017 年度基準 (件)	—	—	—	

*CO2 排出係数は、平成 26 年度(2014 年)東京電力㈱の実排出係数 0.505 kg-CO2/kwh を使用しました。

*廃棄物排出量は、事務系廃棄物・金属クズの総計です。

*特別管理産業廃棄物は、廃フィルター・クロム酸廃液・塩酸廃液・アルカリ廃液の総計です。

*化学物質は、無水クロム酸・HEEF25MS・クロム 500 溶液・ディップソール・ホワイトガソリンの総計で 1,378 kgは、2016 年度の実績です。

環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

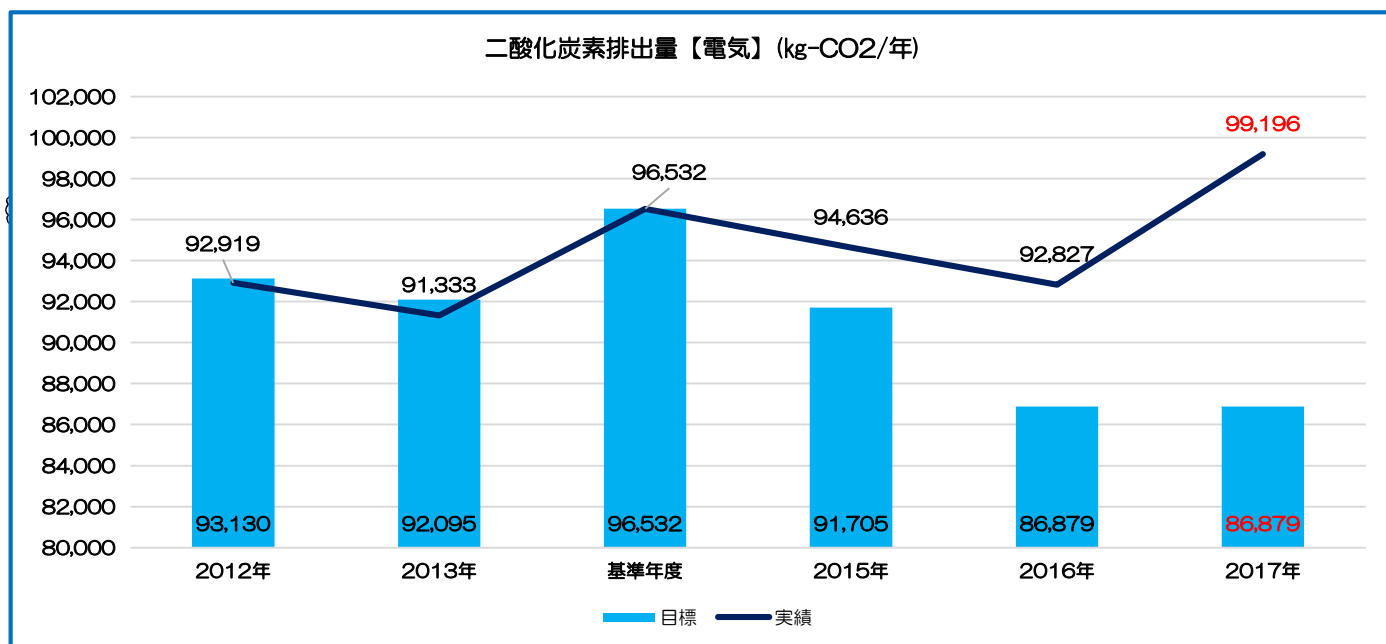
当社に適用される主な環境関連法規は下記の通りで、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局より違反等の指摘は、過去 3 年間ありませんでした。

適用環境関連法規等	適用される事項 (事業活動・施設・物質など)	遵守状況の確認・評価
廃棄物処理法 北区廃棄物条例	多量排出事業者 事業系一般廃棄物	報告書提出・マニフェスト管理 事業系廃棄物シール使用
毒物及び劇物取扱法	無水クロム酸など	届出確認・表示板設置
東京都環境確保条例	工場認可・表示板設置	現況届提出・表示板等確認
東京都環境確保条例	化学物質適正管理	届出提出
下水道法	ワコンナーなど	設置届・変更届など提出
水質汚濁防止法	有害物質使用特定施設	届出提出
土壤汚染対策法	電気めっき施設	申請書提出



二酸化炭素排出量（電気）



*CO₂ 排出係数は、平成 26 年度（2014 年）東京電力㈱の実排出係数 0.505 kg-CO₂/kwh を使用した。

環境活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量の削減(電気)			
照明器具の清掃（年 2 回）	◎	予定通りに実施出来た	全取組を継続して実行する。なお、次年度は、めっき槽増設のデーターを把握し更なる取り組み目標を決定する。
空調機等のフィルターの定期清掃	◎	清掃月を指示し実行できた	
ドライヤーの無駄な使用はしない	◎	実行出来た	
使用状況に応じたスクラバーの排気	△	6 月からは実行出来た	
グリーンカーテンの実施	◎	実行出来た	

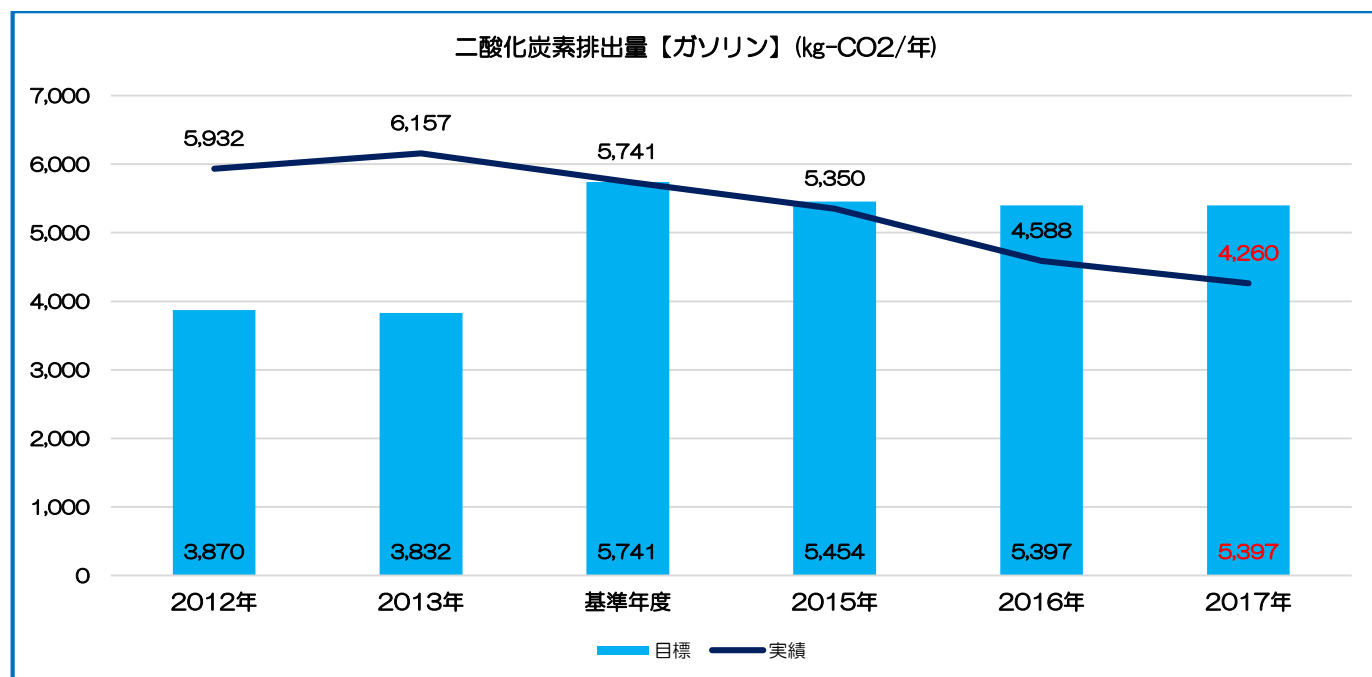
◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった



二酸化炭素排出量（ガソリン）



*排出係数は、0.0671×34.6 kg-CO₂ を使用した。

二酸化炭素排出量の削減(ガソリン)			
公共の交通機関を進んで使用する	◎	営業活動ルートを決め実行した	全取組を継続して実行する。
タイヤ空気圧の定期的確認・適正値保持	◎	実行できた	
エコドライブ運転の励行	◎	実行できた	
営業活動は効率良く移動する	◎	実行できた	

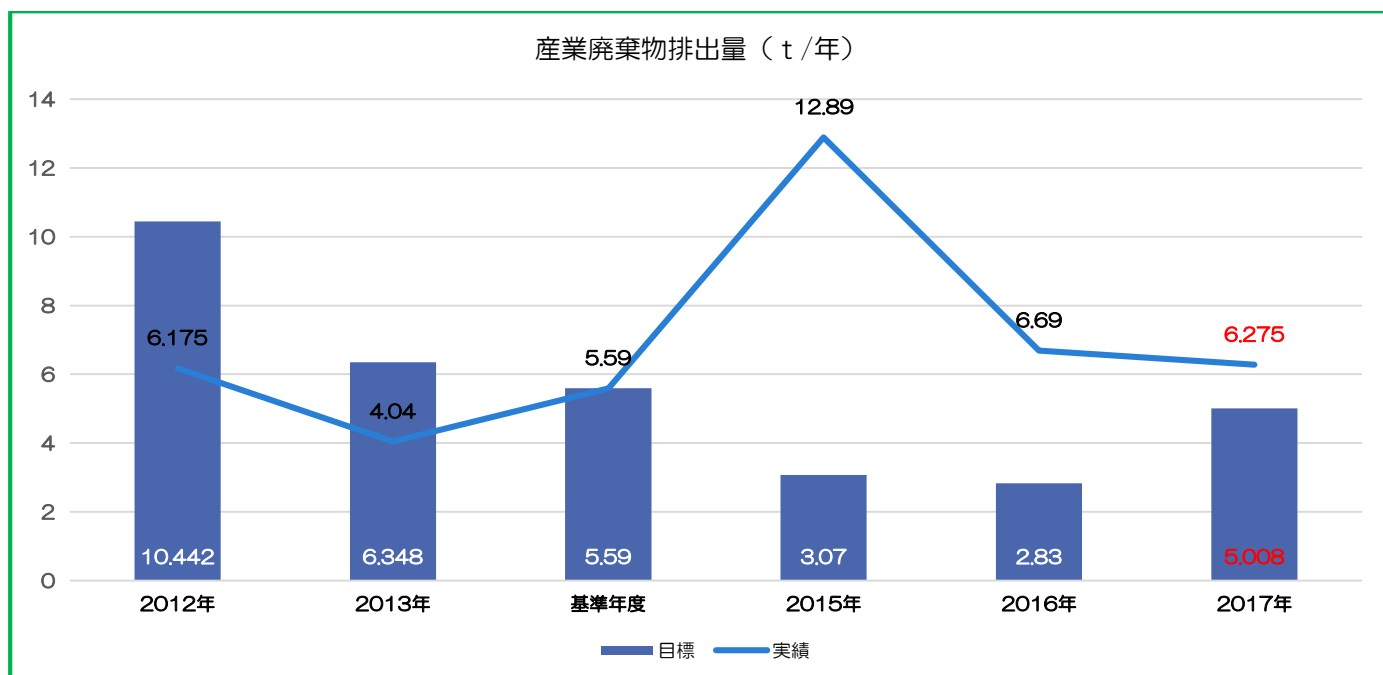
◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった



産業廃棄物排出量



環境活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
一般・産業廃棄物排出量の削減			
各個人が責任を持って分別の徹底	△	ほぼ実行できた	全取組を継続して実行する。なお、週 1 回のゴミ出しを徹底する。なお、次年度は、コピー用紙の使用枚数の記録も行いたい。また、次年度以降の目標の改めも必要と思われる。
マニフェストに基づいた徹底管理	◎	確実に実行できた	
4S（整理・整頓・清潔・清掃）の実施	△	ほぼ実行できている	
廃棄物は極力小さくして廃棄する	×	実行出来ていないのが見受けられる	
コピー用紙の使用枚数を記録する	×	実行出来ていない	
ゴミ出しは週 1 回	×	週 2 回はゴミを廃棄している	
使用出来る物は極力限界まで使用	△	ほぼ実行できている	

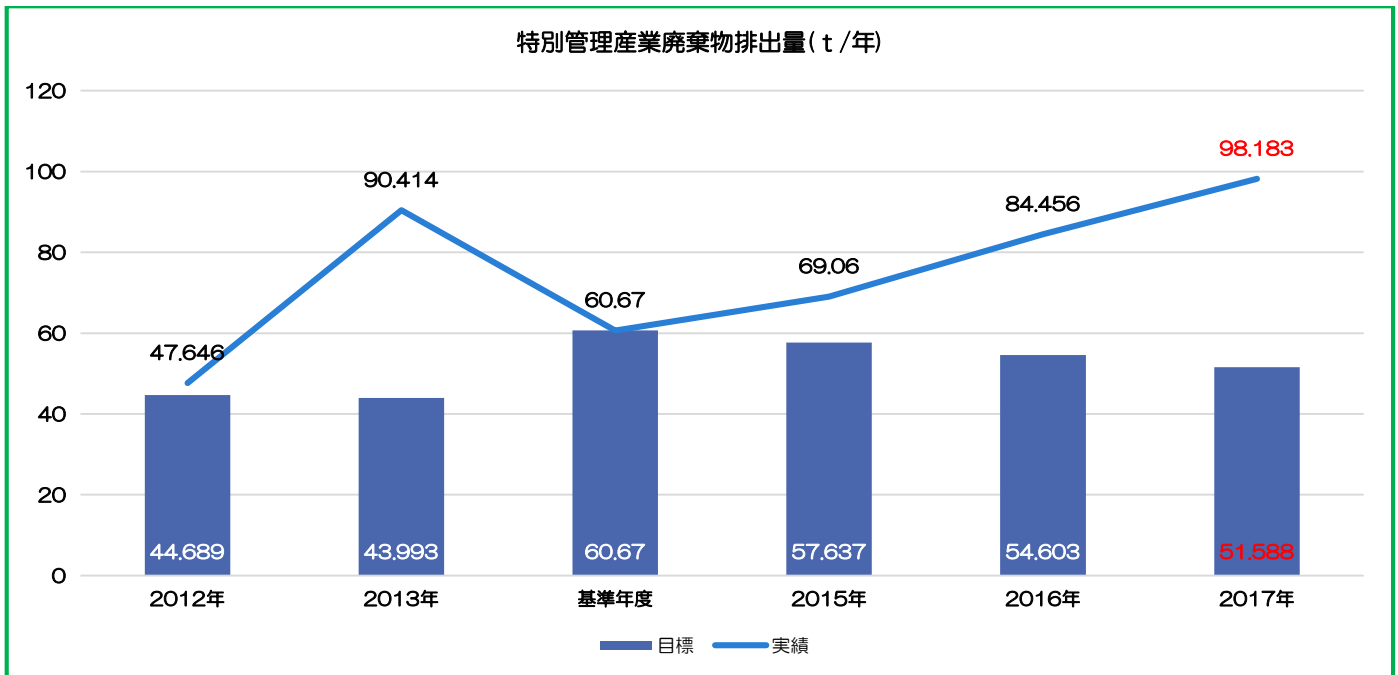
◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった



特別管理産業廃棄物



環境活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
特別管理産業廃棄物排出量の削減			
マニフェストに基づいた適切な処理徹底	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。特別管理産業廃棄物(廃液)の廃棄量は大幅な増加となった為に後半から廃液の交換頻度を各個人が見極める事とした。
交換時期の的確な判断を行う	◎	実行出来た	
保管時の徹底管理	◎	実行出来た	
分別した廃棄物は極力小さくする	△	ほぼ実行出来たがあと一步	
使用出来る物は極限まで使用する	◎	実行出来た	
最終処分場の現地視察の実施	◎	実行できた	

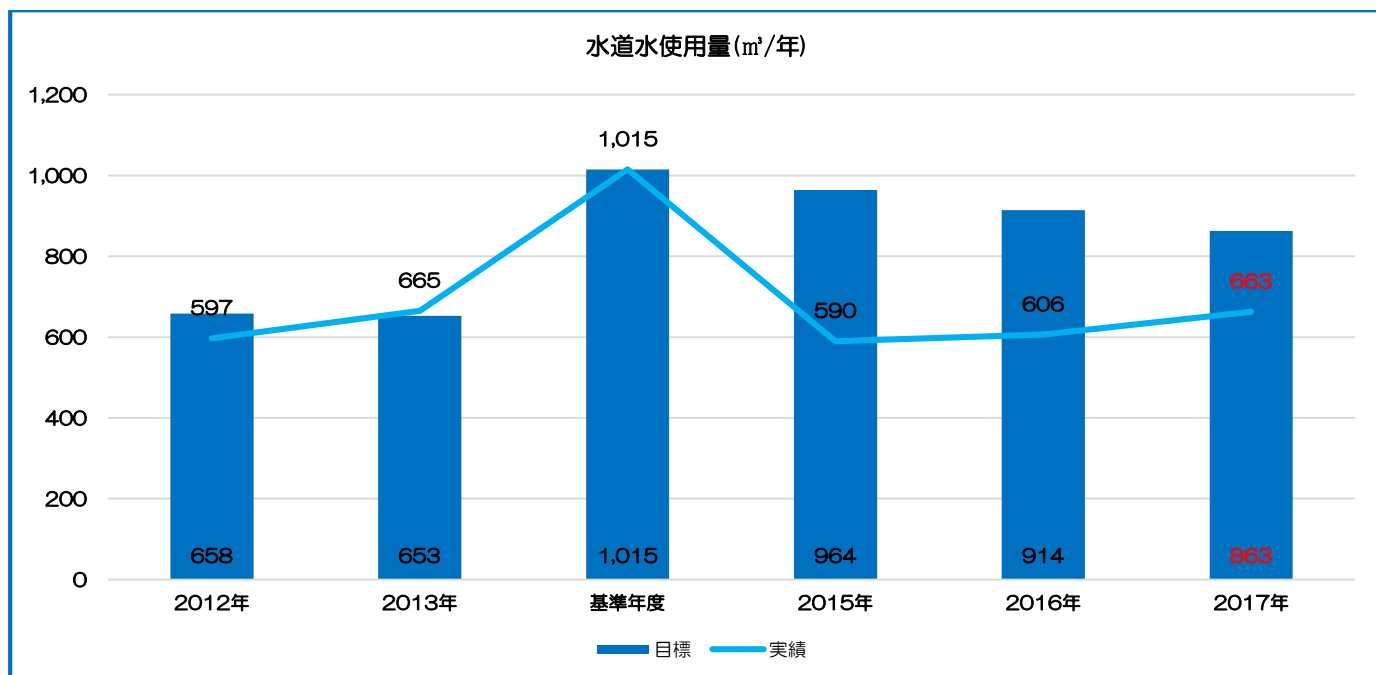
◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった



水道水使用量



環境活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
水道水使用量の削減			
洗濯洗剤は、すすぎ1回用を使用	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。次年度も今季同様削減に取り組み更なる削減を目指すべき取り組みを実行する。
蛇口調整をし出過ぎない様に使用	◎	実行出来た	
無駄遣いしている人へ注意する	×	実行出来なかった	

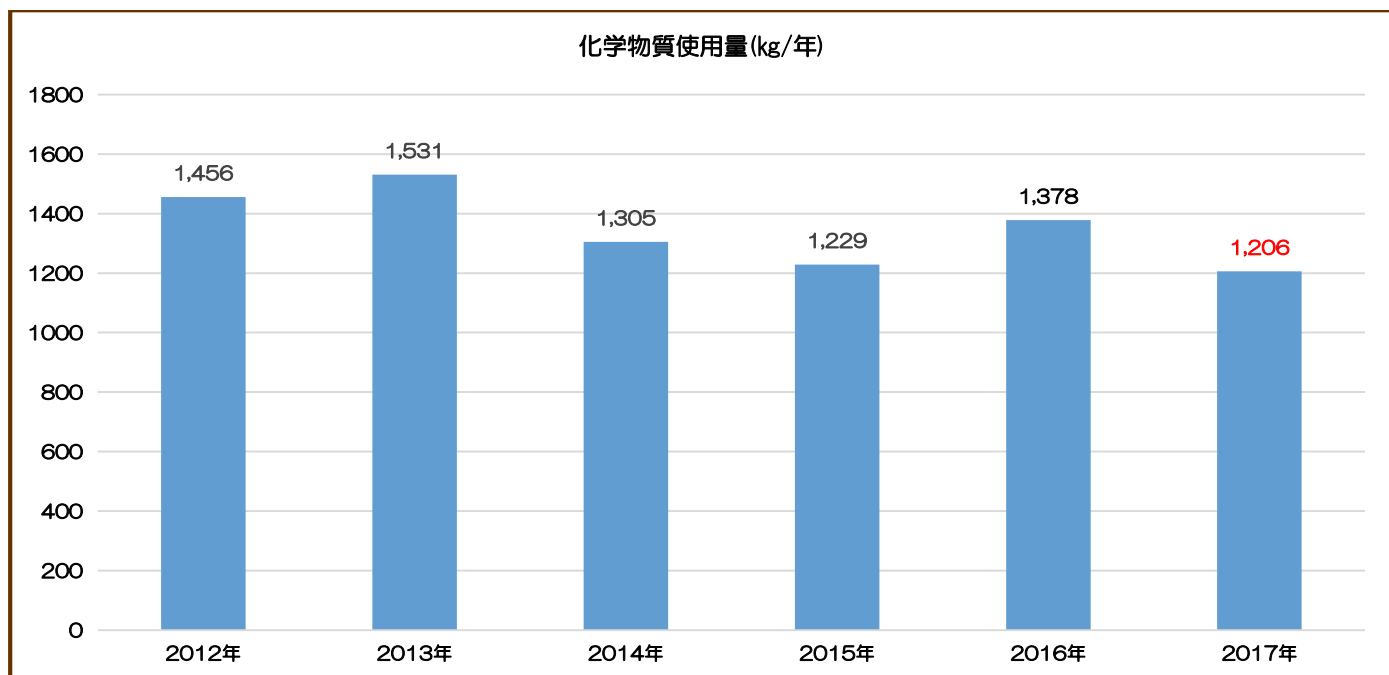
◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった



化学物質使用量



環境活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
化学物質使用量の削減			
個人の使用量の記入漏れをなくす	×	記入漏れが未だに見受けられる	全取組を継続して実行する。取扱い・保管の徹底。次年度より各個人の使用量報告を無くし責任者が使用量の管理を行うこととする。
管理表に基づいた確認・記入徹底	◎	実行できた	
責任者が鍵を保有し保管庫の施錠の徹底	◎	実行できた	
MSDSに基づく使用・保管の徹底	◎	実行できた	
保管庫の整理整頓の徹底	◎	実行できた	

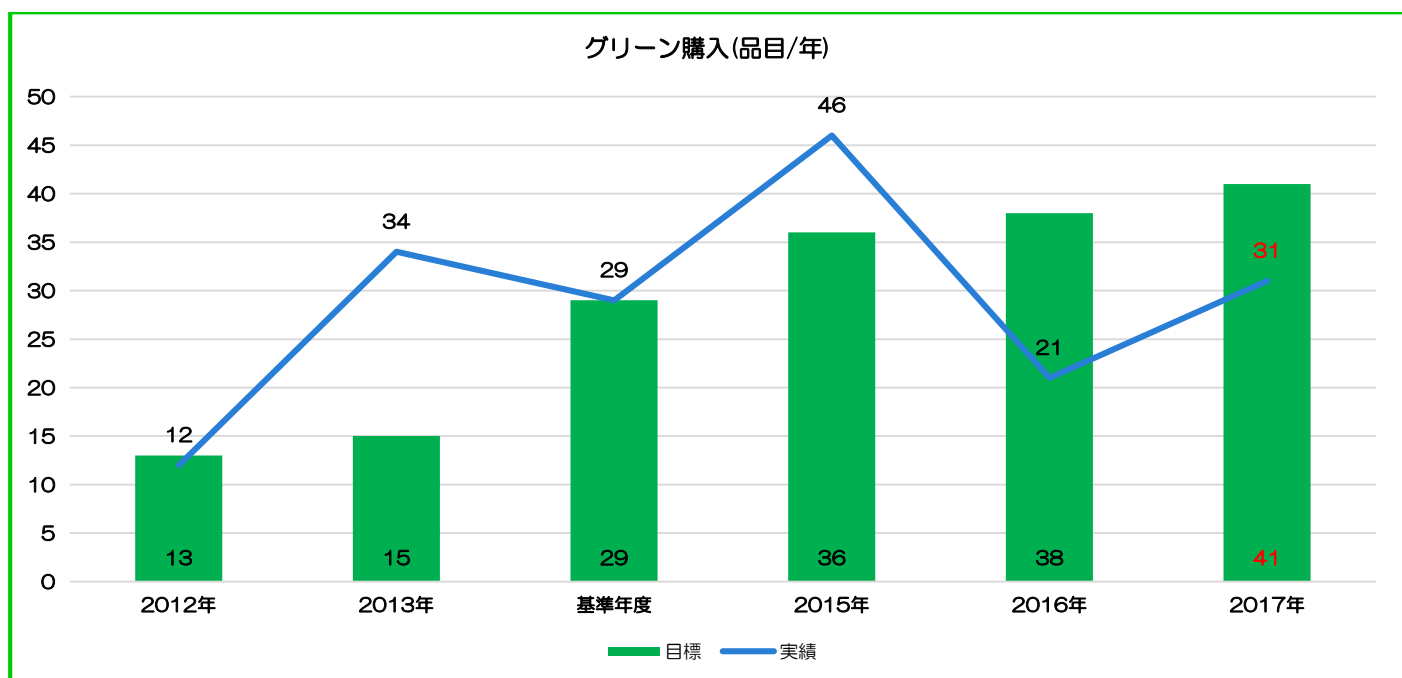
◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった



グリーン購入



環境活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
グリーン購入			
グリーン購入の推進	◎	実行できた	全取組を継続して実行する。今年度は購入数量が減少し文具の節約になり経費は削減出来た。
事務用品の新商品等エコで購入	×	実行できなかった	
年間 38 品目購入	◎	実行できなかった	

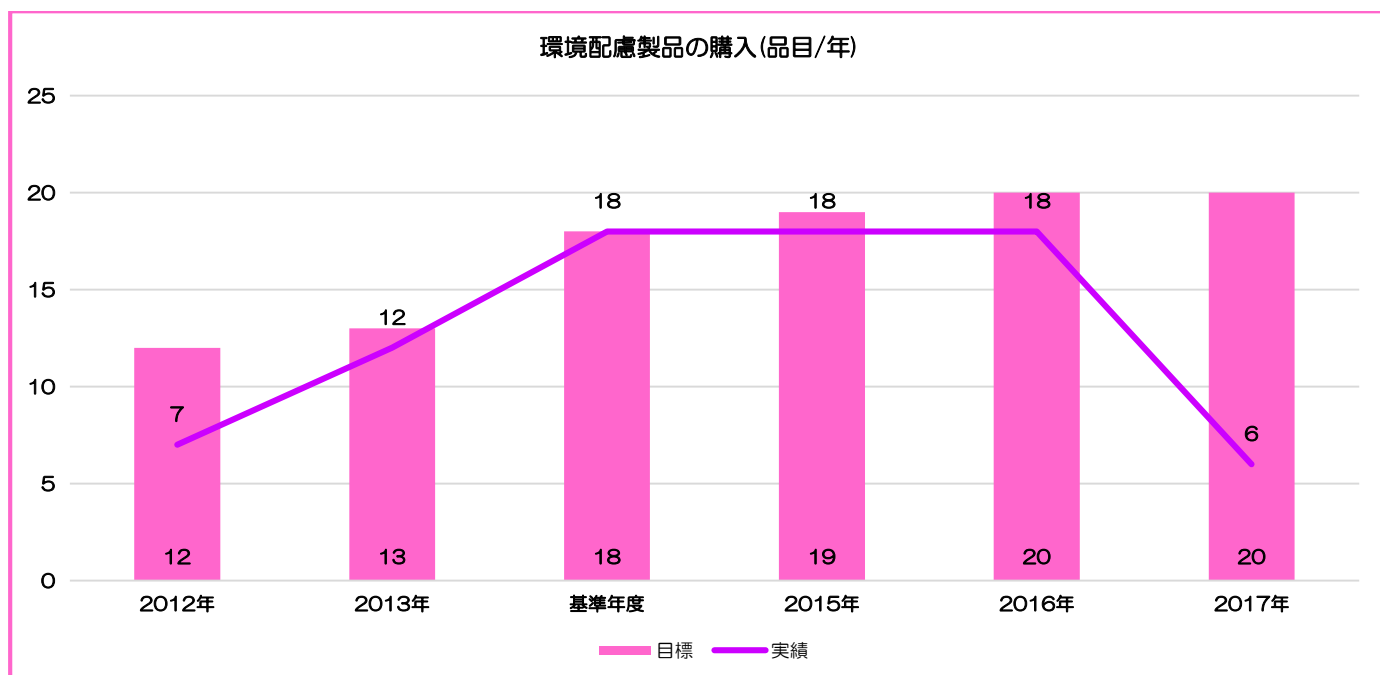
◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった



環境配慮製品の購入



環境活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
環境配慮製品の購入			
社内備品の見直し	△	ほぼ実行出来た	全取組を継続して実行する。購入する製品を検討し増加に努める。
年間 20 品目購入	×	18 品目購入	

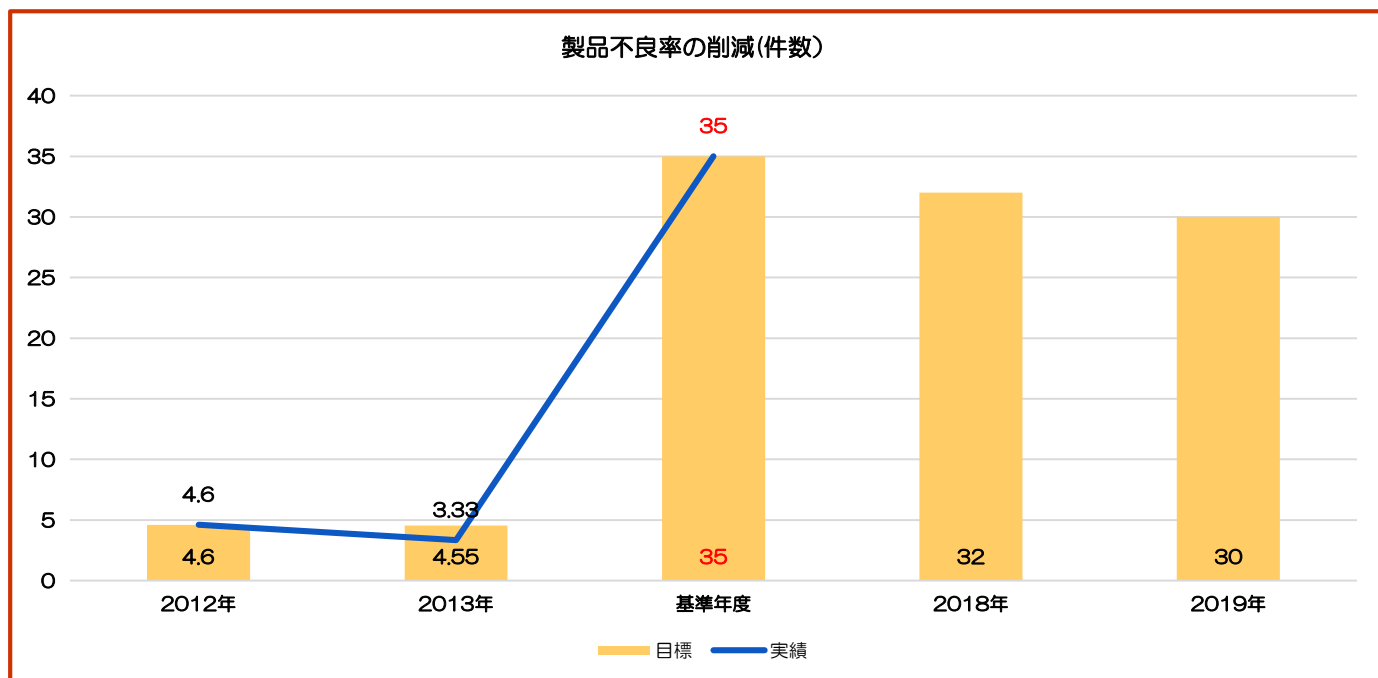
◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった



本業に関わる継続的な環境改善（製品不良率の削減）



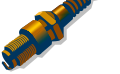
環境活動計画	結果	取組の評価	次年度の取組内容
本業に関わる継続的な環境改善（製品の不良率削減）			
丁寧な処理をし修正を無くす	△	多少削減は出来ているが修正はある	全取組を継続して実行する。全従業員で更なる意識の向上を図り修正品ゼロを目指す。
修正発生時は随時報告を徹底する	△	ほぼ実行出来た	

◎・・・実行できた

△・・・ほぼ実行できた

×・・・実行出来なかった

代表者による全体の評価と見直し

項 目		評 価	見 直 し
	二酸化炭素排出量	大幅に増加した。	めっき槽増設に伴い増加したと思われる。次年度を見て検討する。
	廃棄物排出量	一般廃棄物が大幅に増加した。 産業廃棄物は、削減出来た。	週 1 回のゴミ出しを徹底し削減する。
	特別管理産業廃棄物排出量	アルカリ廃液が大幅に増加した。 クロム酸塩酸廃液は、削減出来た。	設備を増設し増加したと思われるが、 後期より廃棄方法を変更した。
	水道水使用量	大幅に削減した。	引き続き取組を実行する。
	化学物質使用量	今年度より目標を使用量の把握・徹底管理に変 変。確実に実行されている。	引き続き取組を実行する。
	グリーン購入	購入数が少なく減少した。	引き続き取り組みを実行する。
	環境配慮製品の購入	購入数大幅に減少した。	引き続き取り組みを実行する。
	製品不良率削減	削減した。	次年度より目標を改め不良発生率ゼロ に向けて取り組みを実行する。

1 年間の運用期間を振り返ると、設備の増設や事務所の新設などで電気使用量の増加や、アルカリ廃液の排出量増加と結果は良くなかった。
各リーダーで良く話し合い智慧を絞り削減に努める取り組みを確実に実行し
より一層環境に優しい工場づくりに励むように話した。

めっき業界全体の動向は未だに良くないが、効率よく
不良を出さずに品質の良い製品を得意先に提供し、
信用を得て継続的に取引が出来る企業として日々
邁進し、めっき業界全体を明るくしたいと考えます。

不良率を削減する事が一番の環境経営システムだと・・・
全従業員にもその事を熟知させ取組の徹底を継続して
ゆきます。



第一化学工業株式会社
代表取締役 泉 三弘

第一化学工業株式会社の主な取り組み・環境活動



見える化の実施！

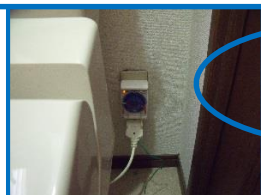
全従業員が必ず目に付く食堂に各目標と実績をグラフにして張り出したり、各部署に環境方針を掲げ全従業員の取組に対する認識向上を図っています。また、節電・節水など色々な場所へステッカー等を貼り意識を高めています。



二酸化炭素排出量の削減・活動



人感センサー。コンセントタイマーと併用し必要な時間帯だけ作動。



トイレにも設置

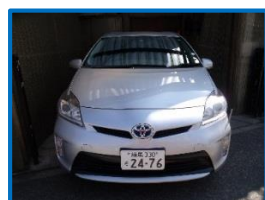
トイレの低温厳守や蓋を必ず閉める。
小さな取組から削減！



デマンドコントローラーを設置し最大需要電力を削減、更なる削減に向けマイクロハイコダを設置し記録中！！



西日が当たるシャッターの内側に引き扉を新たに設置、室内温度が下がった。次年度は更に遮光シートを検討。



2012年5月
エコカー購入

各所の全スイッチに【節電】ステッカーを貼ったり、トイレの便座に【低温厳守】【便座の蓋は閉める】等のステッカーを貼り小さな事でも出来る事から取組を実行。現場の蛍光灯のエリアスイッチをプルスイッチへ変更し削減に努めています。

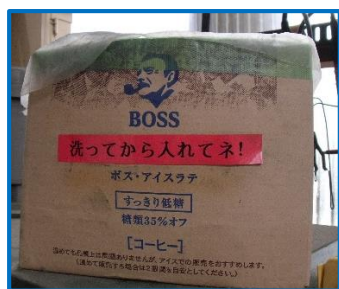
廃棄物排出量の削減・活動



分別するゴミ箱を増やした。なお、コピー用紙は両面使用後にシュレッダーし梱包材として再利用！！



化学物質が付着した廃棄物は、分別を更に徹底し委託業者へ引き渡すまで、厳重に保管。



弊社のペットボトルのキャップ入れです。エコキャップ運動とし、貯まったら近隣の小学校へ持参し発展途上国の子供達のワクチンになるそうです。

特別管理産業廃棄物最終処分場の現地視察 *毎年 1 回は必ず最終処分場へ視察してます。



今年は最終処分場へ視察に行ってきました！！

2017年9月21日（金）福島県にある日曹金属化工(株)会津工場にお邪魔しました。



廃棄物の処理工程の説明の後に実際の処理施設を工程ごとに見学させて頂きました。

化学物質使用量の削減・徹底管理・活動



化学物質の使用量の削減は、不良製品の再めっきや修正等を減らし、更に過剰めっきにならない様に膜厚管理が重要です。また、その保管方法にも重点を置き取組を行っています。化学物質の保管庫の鍵は責任者が保管し使用する人が必ず責任者の承諾を得てから使用。保管庫も二重に施錠し、転倒防止策も行っています。また、化学物質を補充の際には個人表に記入の徹底。購入の際にも責任者の許可を得てから購入しています。

水道水使用量の削減・活動



社内の全水道に【節水】ステッカーを貼った。なお、出し過ぎで使用している人がいた場合、声掛けをし出し過ぎないで使用するように取り組んでいます。



今では当たり前となった、すすぎ 1 回用洗剤

「小便は小で流しましょう」確認出来ませんが…



【ワコンナー！！】

排水クロード・システムを採用。

工場内で使用する水をイオン交換樹脂塔で有害物質を完全に除去して純水に変え工場に戻し再利用。3 週間に 1 度の頻度で再生・交換。

環境配慮・その他の活動



【社屋の上にスクラバー設置！！】

工場内の有害ガスを排風機で屋上へ吸い上げ、**排ガス洗浄装置**で取り除き無害・無臭のきれいな状態にして大気に放出しています。

半年に 1 度の頻度で洗浄・廃液を行います。



毎朝の清掃！！近隣の皆様へ「おはようございます。」と、元良く笑顔で挨拶。周辺地域との繋がりも大切にしています。

平成27年度「北区きらりと光るものづくり顕彰」きらめきの技人部門受賞

区内の優れた企業活動・技能・技術などを顕彰し、北区の「ものづくり」の素晴らしさを広く内外にPRするとことを目的とした【北区きらりと光るものづくり顕彰】にて、きらめきの技人部門の受賞をしました。



「北区きらりと光るものづくり顕彰」授賞式

日時：平成28年2月10日

場所：北とびあ

東京都北区長の花川與惣太氏より授賞企業・授賞者へ授与が執り行われ、授賞式の後には、懇親会が開かれ授賞企業との振興も深まりました。



日刊工業新聞に掲載されました。

第一化学工業株式会社 北区商工通信「新しい風」



左側は、No.83
右側は、No.100

第一化学工業株式会社に「サラメシ」が来た！！

中井貴一さんの軽妙なナレーションで人気がある「サラメシ」の取材を受けました。

放送は、2017年2月28日（火）NHK 総合 午後8時15分より全国放送された。

【働くおとなの昼ごはん】と題して全国津々浦々で働く様々な職業の人の昼ご飯を取り上げ、それにまつわるエピソードを紹介する番組で、映像とナレーションでめっきについてとても分かり易く説明している。55年間第一化学工業(株)働き仕上げをチェックするめっき一筋の常務には冬に欠かせない作業がある。それは、白菜漬けを作る事で、もともとは今は亡き堀内さん（検品を担当していた女性）が、働くみんなの為に作ったもので、昼時「何か足りないね」という皆の声を耳にし、堀内さんの作り方を見ながら覚えていた常務が作る事になった。白菜を割り塩をすり込み昆布と唐辛子、柚子を入れ3日間ベランダで寝かせる。

野菜・豚肉たっぷりの豚汁も常務が作る。週1度の割合で温かい豚汁と白菜漬けがテーブルに並び、各自が用意したお昼ご飯と一緒に食べれば、お腹も心も満ち足りて午後からの作業がはかどりそうだ。

上記に書いたような内容で放送され、得意先・ご近所・各方面より沢山の反響があり、テレビの影響力のすごさにビックリしました。



第 55 回全国鍍金工業組合連合会 全国中小企業団体中央会長賞 受賞

第 55 回全国鍍金工業組合連合会にて、

全国中小企業団体中央会長賞 硬質クロムめっき部門を受賞いたしました。



おわりに

自利とは利他という。これは禅の教えです。自分が良くなりたと思うならば、先ず他人や、そして広く社会に尽くしなさいということを教えています。社会が良くなることが、巡り巡ってその社会で生きている自分自身が良くなることを意味しています。当社では、この自利利他を社是としています。

当社は、硬質クロムめっきの工場を運営していますが、めっき工場は生産工程で有害物質を排出せざるを得ません。よく他の会社で行われているように産業廃棄物を再利用して、社会に直接役立てるようなことはしたくても出来ません。しかし、当社では大気中に排出されるクロム酸ミスト等をスクラバー（排ガス処理装置）でシャワー洗浄し綺麗な状態にして大気へ排出したり、工場内で使用する水はワコンナー（イオン交換樹脂塔）で有害物質を除去し純水に戻し巡回させることにより工場内排水クローズドシステムを行っています。エコ活動は、社員一人ひとりが自利利他という社是に向かって歩いていく道のりと同じなのです。

当社に活動は、微力ですが、全ての事業所が出来る事から取り組みを実行したら、それは、大きな環境保全につながると考えます。



ご覧いただき、ありがとうございました。

次年度も、色々な事に挑戦し環境・皆様に少しでも

貢献できる企業を目指し活動してゆきます。

また、お会い致しましょう。